

デジタル・アーキビスト短期資格取得講座の受講を考えているみなさまへ

デジタル・アーキビストとは

NPO日本デジタル・アーキビスト資格認定機構により認定された資格の一つで、同機関では以下のように示しています。

デジタルアーカイブの制作能力のある者
 準デジタル・アーキビストとしての能力を基礎として一連のデジタルアーカイブの制作・実施ができ、運営も含めて責任をもって対処できる専門性をもつ人材。

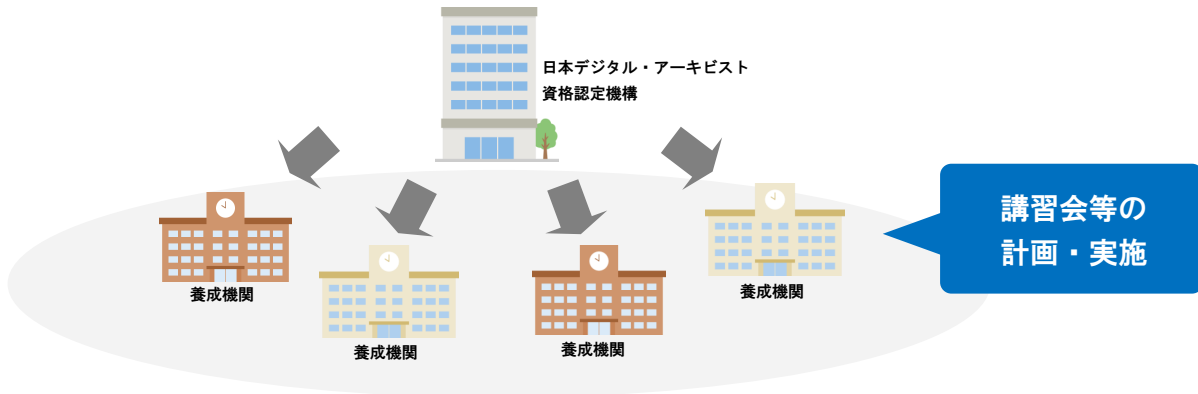
上級デジタル・アーキビスト

デジタル・アーキビスト

準デジタル・アーキビスト

デジタルアーカイブクリエイター

この資格は、NPO日本デジタル・アーキビスト資格認定機構がデジタル・アーキビストを養成する機関として認定した団体を通じてのみ取得できます。養成機関は講習会等を開催しますが、詳細については各養成機関にお問合せください。ここでは、NPO日本アーカイブ協会が開催するデジタル・アーキビスト短期資格取得講座についてご案内します。

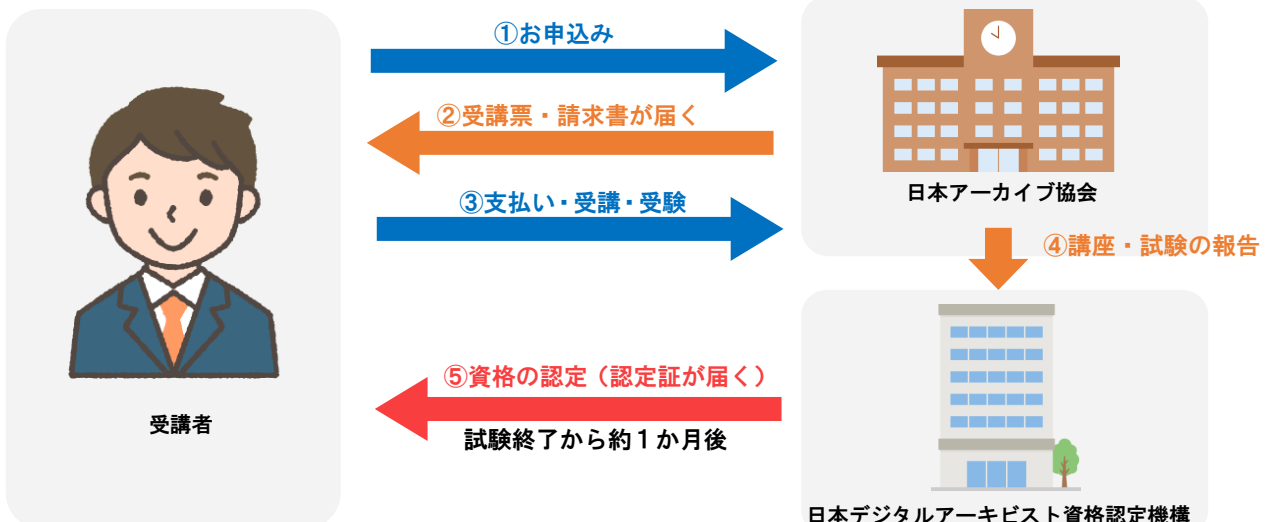


デジタル・アーキビスト短期資格取得講座について

通常、デジタル・アーキビスト資格取得のためには、大学の関連学部学科において4年間で関連する科目を修得したのち資格認定試験を受け合格することが必要です。

この講座では、社会人の方でもデジタル・アーキビストを取得しやすいよう短期間での資格取得を目的としています。

5日間の講義・実習を受講し、最終日の午後に行われるデジタル・アーキビスト資格認定試験に合格することでデジタル・アーキビストが取得できます。



受講の条件・費用など

受講対象者

情報関連企業、メディア関係、博物館、図書館、史料館、文書館、出版関係等で関連する専門的な業務の経験があり、準デジタル・アーキビスト程度の知識経験のある方

◆ 情報関連企業、メディア関係、博物館、図書館、史料館、文書館、出版関係等で関連する専門的な業務の経験

申込書に関連資格や職務経歴等を記入いただき、そちらを元に受験資格の可否を判定させていただきます。

◆ 準デジタル・アーキビスト程度の知識経験

準デジタル・アーキビスト資格をお持ちでない方も受講いただけます。

ただし、その場合は次の(1)～(3)について基礎的な能力を備えているかを自己判断し受講を検討してください。

(1) 映像撮影に関する基本技能

- a カメラを用いた撮影ができる
- b ビデオカメラを用いた撮影ができる
- c スキャナを使って映像を取り込むことができる

(2) データベース活用について

- a エクセルやアクセス等でデータベースの記録項目を設定し、データ入力ができる
- b 簡単な情報検索の経験がある

(3) 著作権・プライバシーに関する知識や対処について

- a 各専門分野について著作権の基本的な事柄を理解している
- b プライバシー、個人情報について対処できる

費用	受講料	100,000円 (準デジタル・アーキビストの有資格者は80,000円)
	認定試験料	10,000円

支払は銀行振込です。

受講のお申込みを受け付けたのちに受講者宛に請求書を郵送します。

また、振込依頼人名を指定できる場合は「受講番号」＋「受講者氏名」としていただきますようお願いいたします。

(例：11000アカイクョウカ)

領収書は銀行のご利用明細をもってかえさせていただきます。

以下のような場合には対応させていただきますので、お申込み時にご連絡ください。

- ・会社名を宛名として請求書の発行を希望する場合
- ・領収書が必要な場合

ご準備いただくテキスト

講座当日までに書店等で下記テキストをご購入ください。

『新版デジタルアーキビスト入門 ―デジタルアーカイブの基礎』

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所編

出版社：樹村房

2019年4月25日発行 B5判 76頁

ISBN978-4-88367-323-0

本体1,000円+税

準デジタル・アーキビストの講座でも使用していますが、デジタル・アーキビストの講座でもテキストの一つとして使用します。

その他ご準備いただくテキストがある場合はお申し込み後にお知らせします。

講座当日までにこちらのテキストを予習することをおすすめします。

1

お申込み

まず、開催時期や会場などをNPO日本アーカイブ協会のHPでご確認ください。

講座によって募集開始時期が異なります。受講したい講座が「募集中」であるかご確認ください。

NPO日本アーカイブ協会

<http://www.npo-nak.com>



HPより申込書をダウンロードし、必要事項を明記の上、FAX、E-mail、郵送のいずれかの方法でお送りください。

NPO日本アーカイブ協会では申込書を受けると郵送（普通郵便またはゆうメール）で受講票、請求書等をお送りします。

メールでお申込みをされる方へ

何らかの不具合でお送りいただいたメールが届いていない場合があります。

長期休業中を除き、受講お申込みのメールには1週間以内に受付完了のお知らせを返信しています。

1週間をこえて当協会より返信の無い場合は、お電話にてご確認くださいか、再度お申込書をお送りください。

※当協会からの返信が迷惑メールフォルダへ振り分けられていないかご確認ください。

2

講座当日

土曜、日曜、祝日を使った5日間に講座を開催します。

スケジュール例

※時間等は開催日によって異なります。 ※前半が2日間、後半が3日間の場合もあります。

		9時	10時	12時	13時	14時	16時	17時
前半	1日目 土	受付	講義	昼休み		実習		
	2日目 日	受付	講義	昼休み		実習		
	3日目 月祝	受付	講義	昼休み		講義		
後半	4日目 土	受付	講義	昼休み		講義		
	5日目 日	受付	講義	昼休み		試験		

講義（過去の実施例）

- ・デジタルアーカイブの現状（最新事例等）
- ・記録承諾書等各種契約書の作成
- ・デジタルアーカイブ選定評価
- ・WEBページ作成の基礎知識
- ・撮影記録の基礎

など

実習

デジタルアーカイブに必要な記録・撮影について実際に機材等や撮影方法を見たり、使用して学びます。会場によっては野外研修も行います。

（過去の実施例）

全方位撮影（パノラマ撮影）、多方向同時撮影、被写界深度実験、マルチコプタ操作・撮影

試験

90分の筆記試験で、選択肢問題と記述式問題です。テキストと講義内容から出題されます。テキスト・ノート等は持ち込みできません。

3

認定証の発行

講座終了からおよそ1か月後にNPO日本デジタル・アーキビスト資格認定機構から認定の結果がご自宅へ届きます。

合格の場合：デジタル・アーキビスト認定証 不合格の場合：不合格通知

※年末年始、夏期休暇等を挟む場合や受験者が20名を超える多数の場合などはさらに日数がかかる場合がございます。

Q&A

Q 1

デジタル・アーキビストより下位の資格であるデジタルアーカイブクリエイターや準デジタル・アーキビスト資格を所有していませんが受講できますか？

また、下位資格がないと試験に合格することは難しいでしょうか？

下位の資格を取得されていない場合でも受講可能です。

下位資格を取得されていない方でも予習・復習を行ったり、講義をしっかり受けていただくことで試験に合格されています。

ただし、先に準デジタル・アーキビスト講座をしていただくことで、講座内容がご自身の業務や関心に関連がありそうか、今後へ活かすことができそうか、また、試験の傾向、雰囲気はどのようなものであるのか、などをご理解いただけたと思います。

時間や費用がかかる講座ですので、資格取得をお急ぎでない場合は、準デジタル・アーキビスト講座からの受講をおすすめします。

Q 2

講座の募集開始はいつからですか？

デジタル・アーキビスト短期資格取得講座の募集は、基本的に直前の講座の申込期限が終わった時期に次の講座の募集を行っています。

Q 3

申込をしたのに何も返信がありません。受付されているのでしょうか？

1週間を超えてもメールの返信や受講票等の郵送物が届かない場合にはメールが正常に届いていないなどの理由で受付がされていない場合があります。（ただし、土日祝、年末年始、夏季休暇中は、返信・郵送等が休暇明けになります）

申込をいただいた場合には受講票等を郵送しています。

郵送物が届かない場合は当協会へお問合せください。

Q 4

5日間の内、都合がつかない日があります。

申し込んでもよいでしょうか？

5日間とも出席できる開催回へお申し込みください。

講座に関するお申込み・お問合せ先

特定非営利活動法人日本アーカイブ協会

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F

TEL(058)263-4155 FAX(058)267-5238 E-mail shikaku@npo-nak.com Web <http://www.npo-nak.com>